

令和6年度 大治町地域包括支援センター事業報告

目次

1. 地域包括支援センターの運営全般	— 1
2. 総合相談支援業務	— 2
3. 権利擁護業務	— 3
4. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	— 4
5. 介護予防・日常生活支援総合事業（第1号介護予防支援業務）	— 4
6. 医療・介護連携施策の推進業務	— 4
7. 認知症施策の推進業務	— 4
8. 生活支援サービス体制の整備業務	— 5
9. 地域ケア会議の実施	— 6
10. 指定介護予防支援業務	— 7
11. 令和6年度収支状況報告	— 8
12. 相談対応等状況報告	— 9

1. 地域包括支援センターの運営全般

(1) 運営体制

地域包括支援センターは、社会福祉法人大治町社会福祉協議会が町から委託を受けて、総合福祉センター「希望の家」内に1箇所設置し、運営しています。

(2) 職員体制

令和6年4月1日現在、看護師1名、社会福祉士2名、主任介護支援専門員1名を配置しています。また、7月22日より社会福祉士1名（非常勤職員）を増員しました。

(3) 研修・会議等への参加状況

① 地域包括支援センター関係（研修1回）

10月21日	地域支援事業推進研修（管理者向け）
--------	-------------------

② 認知症施策の推進業務（研修2回、会議1回）

9月12日、13日	認知症地域支援推進員研修【現任者研修】
10月21日～25日	愛知県認知症サポーターステップアップ研修 ※オンデマンド配信（eラーニング形式）
1月31日	七宝病院認知症疾患医療連携協議会

③ 権利擁護業務（研修2回、会議3回）

10月30日	愛知県高齢者虐待防止対応人材養成研修
4月18日、7月18日、 10月17日	海部東部障害者総合支援協議会生活支援部会
11月15日	成年後見制度研修会

④ 生活支援サービス体制の整備業務 (研修 2 回)

10月18日	近隣社協における生活支援体制整備事業の推進に向けた情報交換会
11月5日	生活支援コーディネーターフォローアップ研修(管理者向け)

⑤ 地域密着型介護サービス運営推進協議会 (会議 20 回)

4月10日、6月11日、 8月7日、10月9日、 12月11日、2月12日	愛の家グループホームおおはる
4月10日、6月11日、 8月7日、10月9日、 12月11日、2月12日	愛の家グループホーム大治北間島
5月28日、11月27日	「とんと」つむぎ
8月7日、3月27日	デイサービスセントラル
9月11日、3月11日	デイサービス幸
9月26日、2月26日	大治町デイサービスセンター

⑥ 医療・介護連携施策の推進業務 (研修 1 回、会議 5 回)

4月25日、8月22日、 2月27日	海部医療圏在宅医療・介護連携推進協議会 地域の医療介護連携ワーキンググループ
5月28日、1月30日	海部医療圏在宅医療・介護連携推進協議会 地域住民への普及啓発ワーキンググループ
9月22日	在宅介護・介護連携推進事業 地域住民普及啓発講演会

⑦ その他 (研修 5 回)

7月20日	高次脳機能障害ミニセミナー ※オンライン開催
8月5日	愛知県・名古屋市ヤングケアラー支援関係者研修会
8月5日、6日	愛知県相談支援専門員研修
2月10日～3月21日	愛知県介護支援専門員実務研修(大講義) ※オンライン開催
3月28日	大治町介護サービス事業者連絡会

2. 総合相談支援業務 **※R6 重点事項**

(1) 実態把握

電話や訪問等による対象者の生活や身体状況等の実態把握者数は 226 名です。

また、町が実施するひとり暮らし高齢者実態把握調査の結果を活用し、6 名に対し、電話や訪問等による実態把握を行い、支援の必要な高齢者の早期発見に努めました。

(2) 相談業務

相談業務は全職員で対応しています。内容については、介護保険サービス、退院支援や

認知症など多岐に渡りました。認知症相談の中でも専門的な対応が必要な場合は、認知症初期集中支援チームに引き継ぎました。近年、老々介護、8050 ケース、経済的困窮や権利擁護といった課題が複合化・複雑化したケースが増えており、関連機関と連携し重層的に支援する必要があります。

(3) 啓発・広報及び調査活動（講座 7 回開催）

フレイル予防や介護予防等の普及啓発のために、一般住民を対象に出前講座を開催しました。また、広報活動のため、ホームページの活用、タウンおおはる「にこにこ通信」を発行しました。

5月13日	出前講座「介護保険制度について」 (花常喜楽会, 花常集会所)	28名
7月24日	出前講座「栄養について」 (明治町真寿会, 明治町多目的集会所)	33名
7月30日	出前講座「介護予防について」 (ひまわり会, 鎌須賀集会所)	13名
11月19日	出前講座「高齢者について」 (大治西小学校5年生, 大治西小学校)	46名
11月20日	出前講座「認知症について」 (明治町真寿会, 明治町多目的集会所)	30名
11月26,27日	出前講座「高齢者・認知症について」 (大治中学校1年生, 大治中学校)	68名
1月23日	出前講座「栄養について」 (長牧いきいきクラブ, 長牧公民館)	28名

(4) 窓口機能の強化等

在宅介護支援センターが実施した状況について適宜把握しました。今年度はコロナ禍において訪問時の対応などの情報を共有し業務の実施に努めました。

3. 権利擁護業務

(1) 成年後見制度の活用促進

ご家族および施設からの相談に応じ成年後見制度の制度説明およびおおはる成年後見支援センターへ繋ぐなど成年後見制度の活用を図りました。

(2) 老人福祉施設等への措置の支援

措置入所中の方、延べ3名の措置継続の必要性についての報告書を提出しました。

(3) 高齢者虐待への対応

「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき、4ケースに対応しました。虐待事案の緊急性の判断と支援方針の決定の場となるコア会議の重要性を再認識して対応します。

(4) 消費者被害防止

消費者被害に関する相談対応はありませんでした。

4. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

介護支援専門員が抱える困難事例について、具体的な支援方針を検討し、指導助言等を行うなど、介護支援専門員が自らの解決能力を高め、困難事例の解決の糸口を見出し、必要な連携・協力・支援を作り出せるように後方支援を行いました。

(1) 介護支援専門員ネットワーク会議の開催（会議 6 回）

5月14日	今年度の予定 海部医療圏入退院支援ルールについて	6名
7月9日	事業所の課題やケースについて	6名
9月10日	事業所の課題やケースについて	5名
11月12日	事業所の課題やケースについて	5名
1月7日	事業所の課題やケースについて	4名
3月11日	事業所の課題やケースについて	6名

5. 介護予防・日常生活支援総合事業（第1号介護予防支援業務）

介護予防・日常生活支援総合事業において、居宅要支援被保険者及び基本チェックリスト該当者に対して、介護予防及び日常生活支援を目的として、その心身の状況、置かれている環境その他の状況に応じて、その選択に基づき、訪問型サービス（第1号訪問事業）、通所型サービス（第1号通所事業）等適切なサービスが包括的かつ効果的に提供されるよう必要な援助を行いました。（チェックリスト対象者述べ数 37 人）

6. 医療・介護連携施策の推進業務

海部医療圏在宅医療・介護連携推進協議会内に設置されている「地域の医療介護連携ワーキンググループ」、「入退院調整支援ワーキンググループ」に委員として出席しました。

7. 認知症施策の推進業務 **※R6 重点事項**

(1) 認知症初期集中支援チーム

医師、地域包括支援センター職員 2 名の合計 3 名で活動をしています。チーム員会議は毎月 1 回開催し、対象者の支援方針の検討やモニタリング結果を報告しています。また認知症地域支援推進員が出席し地域支援の観点から助言を頂きながら意見交換しています。

① チーム員

医師	専門医	1名
医療職	看護師	1名
福祉職	主任介護支援専門員	1名

② チーム会議（会議 12 回開催予定）（訪問 11 件、事例数 34 件）

開催日	訪問件数	事例件数	参加者
4月22日	継続0件、新規0件	3件	4名
5月20日	継続0件、新規0件	3件	4名
6月24日	継続0件、新規0件	5件	4名
7月22日	継続0件、新規0件	2件	4名
8月26日	継続0件、新規1件	3件	4名
9月30日	継続1件、新規0件	4件	4名
10月28日	継続1件、新規1件	3件	4名
11月25日	継続0件、新規0件	2件	4名
12月23日	継続4件、新規0件	3件	4名
1月27日	継続3件、新規0件	3件	3名
2月17日	継続0件、新規0件	3件	3名
3月24日	継続0件、新規0件	3件	4名

(2) 認知症地域支援推進員

社会福祉士2名を配置し、個別相談、認知症サポーター養成講座および認知症カフェの運営支援、認知症初期集中支援チーム員会議への出席、認知症対策推進会議の開催、認知症サポーターステップアップ研修の開催を行いました。

① 認知症サポーター養成講座の開催および協力（講座14回）

一般住民、大治小学校、町役場職員を対象に、愛の家グループホーム大治北間島の協力により認知症に関する基本的知識と認知症サポーターとしての接し方について普及啓発を図りました。今年度は14回開催し、205名を養成しました。

② 認知症サポーターフォローアップ講座の開催（講座1回）

認知症サポーター養成講座修了者を対象に、認知症に関する基礎知識・理解をさらに深めるため、チームオレンジ（認知症の人やその家族の支援ニーズと認知症サポーターを中心とした支援を繋ぐ仕組みをいう。）の活動に参画するなど、より実際の支援活動に繋げることを目的に「認知症サポーターステップアップ研修」を開催しました。

- ・12/17（火）修了者3名

③ 認知症カフェの運営支援

町内では2か所で認知症カフェが開催されています。新型コロナウイルス感染予防対策の検討や開催日程等の事前打ち合わせ、町役場との連絡調整、広報活動などを行いました。

- ・「はるちゃんカフェ」愛の家グループホーム大治北間島（6回）
- ・「四季彩カフェ」老人保健施設四季の里（4回）

8. 生活支援サービス体制の整備業務

(1) 生活支援体制整備推進協議会（会議6回）

高齢者の生活支援等サービス体制整備を推進していくことを目的として、地域において、生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たすために生活支援コーディネーターを配置し、関係者と地域の情報共有を行いました。

4月23日	6名	今年度の予定
6月26日	6名	第3回地域つながりあいの会の報告
8月27日	3名	第4回地域つながりあいの会の報告
10月22日	5名	第5回地域つながりあいの会の報告
12月24日	3名	第6回地域つながりあいの会の報告
2月26日	7名	第7回地域つながりあいの会の報告 今年度のまとめ

(2) 地域つながりあいの会（会議6回）

老人クラブアンケートで抽出した、地域での支え合い活動への話合いに参加していただけの方や町内でボランティア活動を行っている関係者と、支え合いの地域づくりのための座談会を開催し、地域の困りごとについての話合いや情報交換・共有を行いました。

5月28日	13名	今年度の予定
7月23日	8名	ゴミ出しについて
9月24日	9名	ゴミ出しについて
11月26日	10名	「はるボラ」について
1月28日	8名	ゴミ出しについて
3月25日	10名	ゴミ出しについて、地域の空き家・空き地対策について

(3) 介護予防・生活支援員養成研修（研修1回、会議1回）

介護予防・日常生活支援総合事業の訪問型サービスの担い手を養成するために、企画会議（1回：2月25日）と研修会を2日間（3月6日、3月17日）開催し、4名に受講修了証を発行しました。

(4) 活動報告

大治西小学校より、福祉実践教育の一環として高齢者の方の困り事の聞き取りについての協力依頼があり、地域つながりあいの会の参加者と訪問（11月19日）しました。また、報告会にも参加（3月7日）しました。

9. 地域ケア会議の実施

介護支援専門員が持参したケアプランを薬剤師、療法士、主任介護支援専門員など専門職の見地から検証し、自立支援に資するケアマネジメントの助言がありました。今年度の地域ケア会議では、地域との関わりや意思決定支援がキーワードとなるケースが多く挙げられました。自立促進のためには本人の現状理解や動機付けを促すことが必要との意見が出ましたが、地域の方との関わりへの支援や障害福祉サービス等の関連機関との連携について積極的に活用できていない課題があります。また、介護支援専門員は

本人だけでなく家族等への支援の必要性や経済的困窮など、複雑化・複合化した課題があるケースへの支援について難しさを感じていることが伺えました。

個別会議から見える地域の課題では、介護支援専門員と介護保険外サービス提供者との連携体制の構築、重層的な支援体制の構築、認知症の理解の促進、サロンや生活に関連するインフォーマルサービスの周知等が挙げられ、これらの取組を促進する必要があります。

① 地域ケア会議（会議 12 回）

4月18日	10名	1 ケース（大治町地域包括支援センター）
4月26日	8名	1 ケース（絆サポートおおはる）※個別開催
5月16日	14名	1 ケース（「おおはる」指定居宅介護支援事業所）
6月20日	15名	1 ケース（安藤医院居宅介護支援事業所）
7月18日	13名	1 ケース（ケアルームあおい）
8月15日	12名	1 ケース（絆サポートおおはる）
9月19日	21名	障害福祉サービスとの連携について（勉強会）
10月17日	15名	1 ケース（居宅介護支援事業所幸）
12月19日	14名	1 ケース（ケアプランあいご）
1月16日	14名	1 ケース（あいあけありんぐ）
2月20日	11名	地域課題の検討
3月13日	9名	今年度のまとめ

② 地域ケア推進会議（会議 1 回）

3月24日	13名	地域課題の報告および検討
-------	-----	--------------

10. 指定介護予防支援業務

介護予防ケアマネジメント事業の件数は 2,669 件となりました。内訳は地域包括支援センター担当件数が介護給付 199 件、介護予防マネジメント 122 件の合計 321 件となり、指定居宅介護支援事業所への委託件数が介護給付 1,554 件、介護予防マネジメント 794 件の合計 2,348 件となりました。

1 1. 令和6年度収支状況

(単位：円)

摘要		予算額	実績	差引額
収入	受託金 (大治町からの委託金)	32,359,304	32,359,304	0
	県補助金 (衛生用品・燃料費)	0	11,000	△ 11,000
	介護保険 (ケアプラン代)	3,000,000	2,626,288	373,712
	その他 (実習受け入れ等)	0	7,400	△ 7,400
	収入計	35,359,304	35,003,992	355,312
支出	人件費 (給料・諸手当など)	31,663,328	28,008,837	3,654,491
	事業費 (消耗品・リース料など)	3,062,728	2,655,863	406,865
	(包括等システム委託料)	633,248	633,248	0
	支出計	35,359,304	31,297,948	4,061,356
収支差額		0	3,706,044	△ 3,706,044

1 2. 相談対応等状況報告

(1) 相談状況

区分	件
電話 (新規)	174
(再来)	2,289
計	2,463
来所 (新規)	125
(再来)	500
計	625
訪問 (新規)	75
(再来)	609
計	684
その他	225
計 (新規)	374
(再来)	3,398
合計	3,997

(2) 相談者

区分	件
一般高齢者	386
基本チェックリスト該当者	37
要支援1	342
要支援2	403
要介護者	312
介護者	752
介護支援専門員	646
福祉・保健・医療等関係機関	1,013
その他	106
合計	3,997

(3) 相談内容

区分	件
日常生活	262
介護保険サービス	2,560
福祉・保健サービス	224
医療・身体状況	389
所得・経済	74
虐待	121
日常的個別指導・相談 (ケアマネ)	10
支援困難事例等への指導・ 助言 (ケアマネ)	47
認知症関係	280
その他	30
合計	3,997

(4) 対応内容

区分	件
情報提供	2,346
連絡調整	832
取次・斡旋	201
介護予防ケアマネジメント	430
代行申請	30
ケース検討	83
その他	75
合計	3,997

(5) 介護予防ケアマネジメント事業

区分	件
①包括支援センター 介護予防ケアプラン作成	321
基本チェックリスト該当者	37
要支援 1	88
要支援 2	196
②指定居宅介護支援事業者業務委託の 介護予防ケアプラン作成合計	2,348
要支援 1	944
要支援 2	1,404
③指定居宅介護支援事業者数	291

①包括支援センター介護予防ケアプラン作成

介護給付費	199
介護予防マネジメント費	122
合計	321

②指定居宅介護支援事業者業務委託の介護予防ケアプラン作成

介護給付費	1,554
介護予防マネジメント費	794
合計	2,348

③指定居宅介護支援事業者内訳

所在地	事業者名	件	所在地	事業者名	件
大治町	「おおはる」指定居宅介護支援事業所	362	中川区	介護支援センター千音寺	30
	四季の里居宅介護支援事業所	129		オーネスト千の音指定居宅介護支援事業所	12
	ケアルームあおい	628	合計	2,348 件	
	介護相談室絆サポートおおはる	181		28 事業者	
	居宅介護支援事業所幸	311			
	きよくろケアプラン	37			
	ケアプランあいご	52			
	あいあけありんぐ	30			
	あま市	居宅介護支援事業所みやび	46		
ハート医科介護支援サービス		87			
あま在宅介護相談センター		12			
あま居宅介護支援事業所		133			
宝会居宅介護支援事業所		12			
ライフケア居宅支援センターあま		7			
プライマリケアプランセンター		12			
海部東部介護支援センター		8			
丸家		24			
ケアセンターくすのき		24			
あしたば居宅介護支援事業所		142			
たんぼぼ居宅介護支援甚目寺		15			
さくら居宅介護支援事業所		2			
居宅介護支援事業所 円		3			
津島市	居宅介護支援センター陽だまりの里	25			
愛西市	ほのぼの愛西指定居宅介護支援事業所	12			
中村区	ますこ居宅介護支援事業所	5			
	丸八居宅介護支援センター	7			